

全国中学校体育大会における今後の対応

全国大会組織の在り方改革プロジェクト（R3～R5）

J S P O加盟団体
ミーティング
2023.11.30

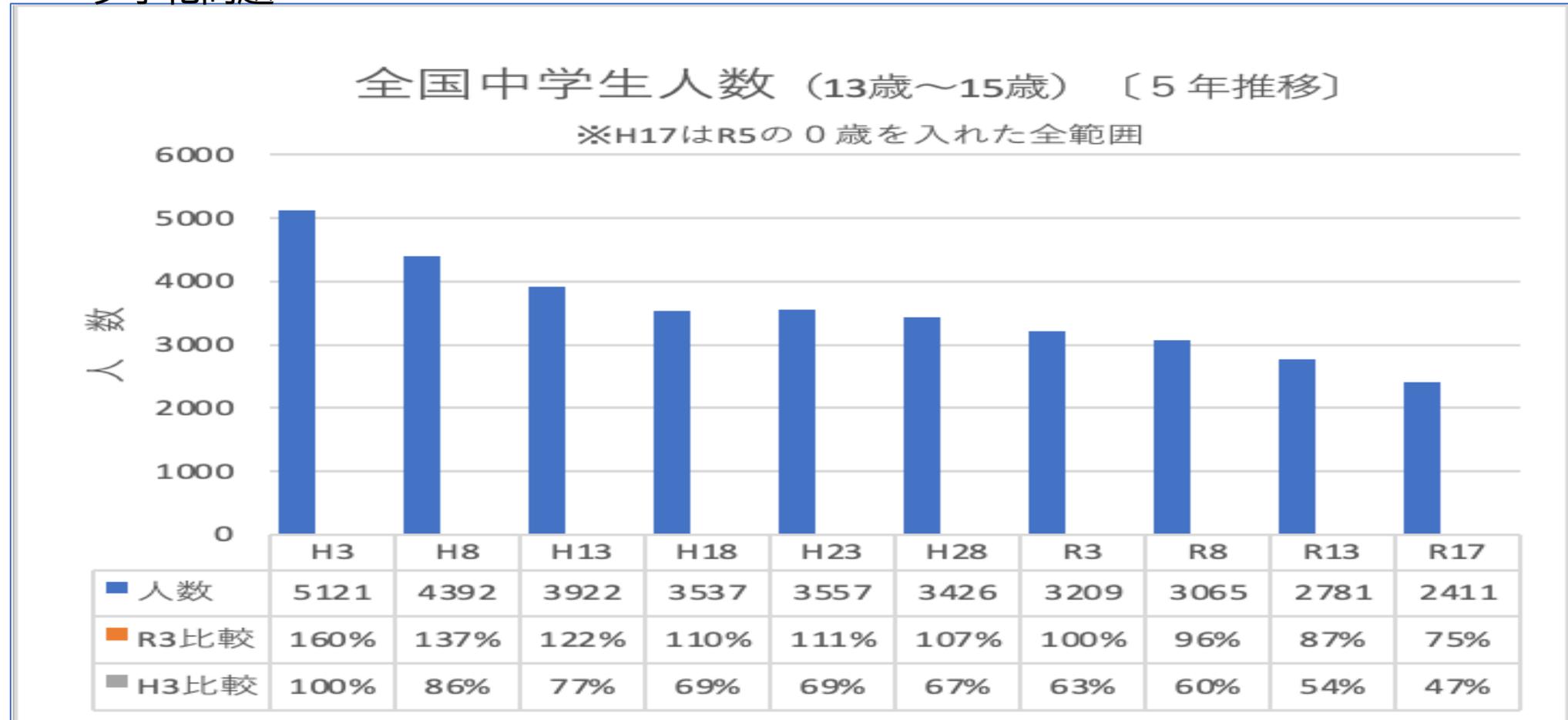
これまで全中大会を9（途中より8）開催地にて5回ローテーションで実施する中で多くの課題が挙げられた。日本中体連では、長年にわたり解決を目指し以下の対策を行ってきた。

- ① 少子化対策として、3年生になり部員数が少なくなっても大会に出場できるような配慮として「合同チーム」の参加を認めた。（H15日本中体連）
- ② 教員の多忙化対策として「外部指導者の引率やベンチ入り」（H7.H14）、部活動指導員の監督を認めた（H30日本中体連）、外部指導者に引率及び監督の資格を認める。（R5～日本中体連）
- ③ 気候変動による暑熱対策は、生徒の生命安全確保のため最優先課題と据え、大会日数の増加や競技時間の変更、大会運営が困難な場合の参加者数の縮小や空調設備（設置）設置のための費用負担の増大などを行ってきた。（H29～日本中体連）



全国大会組織の在り方改革プロジェクト（R3～R5）

<少子化問題>



全国大会組織の在り方改革プロジェクト (R3~R5)

<R4勤務実態調査>

(文部科学省掲載図表データ)

| 平日 | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|---------------|
| | 小学校 | | | 中学校 | | | 高等学校 (参考値) |
| | 平成28年度 | 令和4年度 | 増減 | 平成28年度 | 令和4年度 | 増減 | 令和4年度 |
| 校長 | 10:37 | 10:23 | -0:14 | 10:37 | 10:10 | -0:27 | 9:37 |
| 副校長・教頭 | 12:12 | 11:45 | -0:27 | 12:06 | 11:42 | -0:24 | 10:56 |
| 教諭 | 11:15 | 10:45 | -0:30 | 11:32 | 11:01 | -0:31 | 10:06 |
| 講師 | 10:54 | 10:18 | -0:36 | 11:16 | 10:27 | -0:49 | 9:53 |
| 養護教諭 | 10:07 | 9:53 | -0:14 | 10:18 | 9:53 | -0:25 | 9:19 |

| 土日 | | | | | | | |
|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|---------------|
| | 小学校 | | | 中学校 | | | 高等学校 (参考値) |
| | 平成28年度 | 令和4年度 | 増減 | 平成28年度 | 令和4年度 | 増減 | 令和4年度 |
| 校長 | 1:29 | 0:49 | -0:40 | 1:59 | 1:07 | -0:52 | 1:37 |
| 副校長・教頭 | 1:49 | 0:59 | -0:50 | 2:06 | 1:16 | -0:50 | 1:18 |
| 教諭 | 1:07 | 0:36 | -0:31 | 3:22 | 2:18 | -1:04 | 2:14 |
| 講師 | 0:57 | 0:20 | -0:37 | 3:10 | 1:53 | -1:17 | 2:10 |
| 養護教諭 | 0:46 | 0:22 | -0:24 | 1:10 | 0:29 | -0:41 | 0:34 |

※「教諭」については、主幹教諭・指導教諭を含む。 ※在校等時間については、小数点以下を切り捨てて表示。

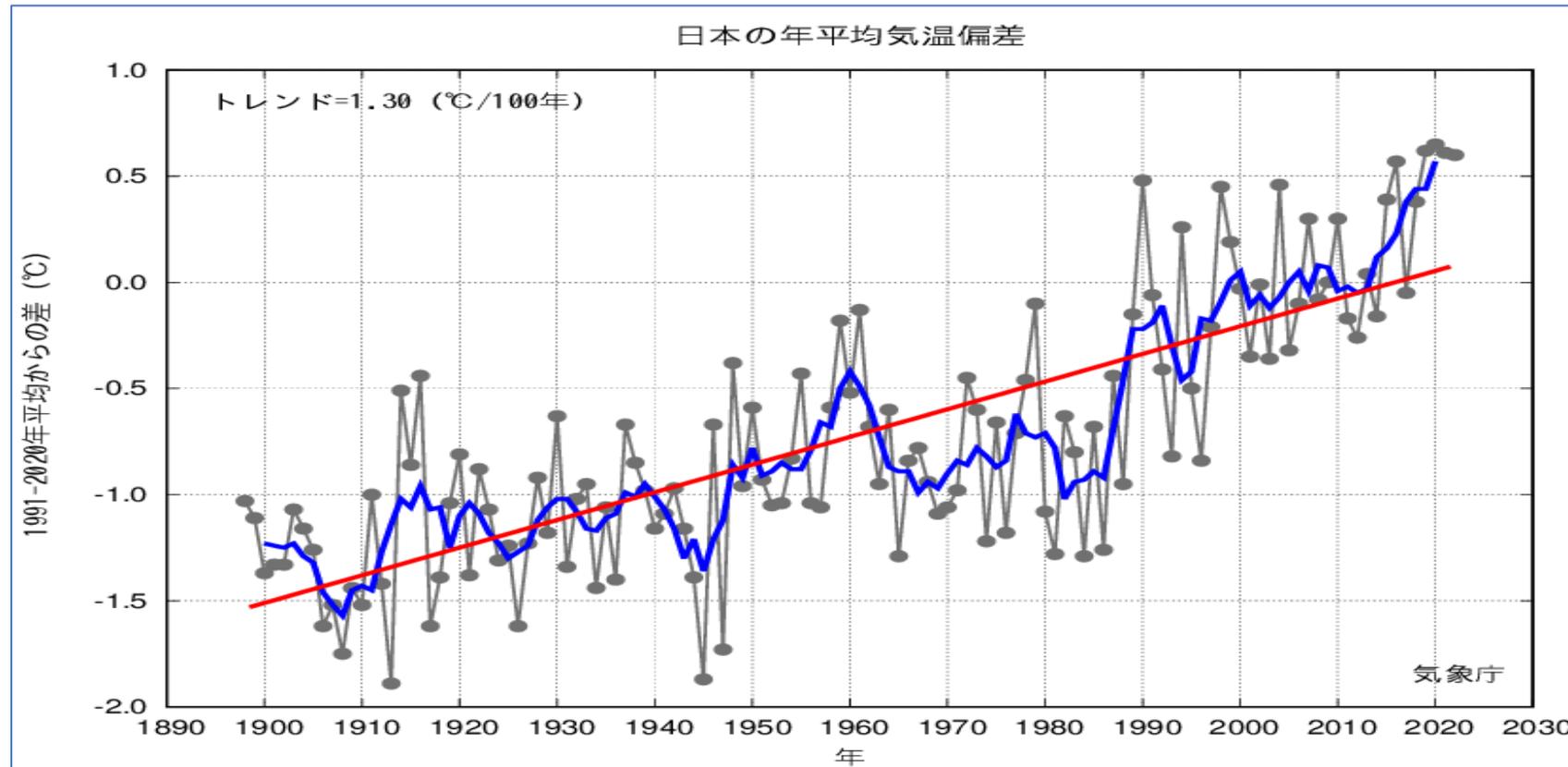


全国大会組織の在り方改革プロジェクト (R3~R5)

<気候変動>

日本平均気温の上昇 (気象庁より)

長期的には100年あたり1.30℃の割合で上昇



「全国大会組織に関するアンケート調査」 令和4年度

1 目的

日本中学校体育連盟全国大会組織の在り方改革プロジェクトにおいて、令和9年度（全国大会開催ローテーション6巡目開始年度）以降の全国大会組織の在り方を検討する上で、全国の中学校生徒・保護者・教職員からの意見を元に全国大会の現状と課題を明らかにし、今後の方向性を決定する基礎データとする。

2 調査結果回収状況

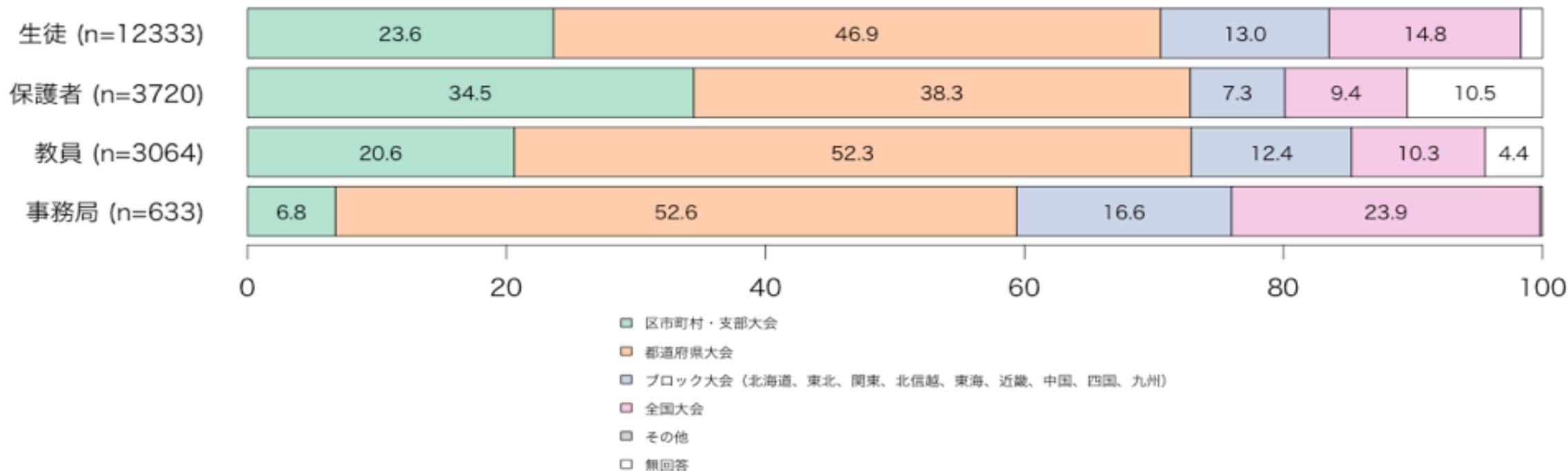
全国47都道府県の中学校生徒、保護者、校長・教員、中学校体育連盟事務局
調査対象合計36,000名 回答者合計：25,790名
回収率 生徒85.0%(18,373名/21,600名)
保護者51.2%(3,720名/7,200名)
教員（校長・教員）42.6%(3,064名/7,200名)
中学校体育連盟事務局教職員（633名）



「全国大会組織に関するアンケート調査」集計結果

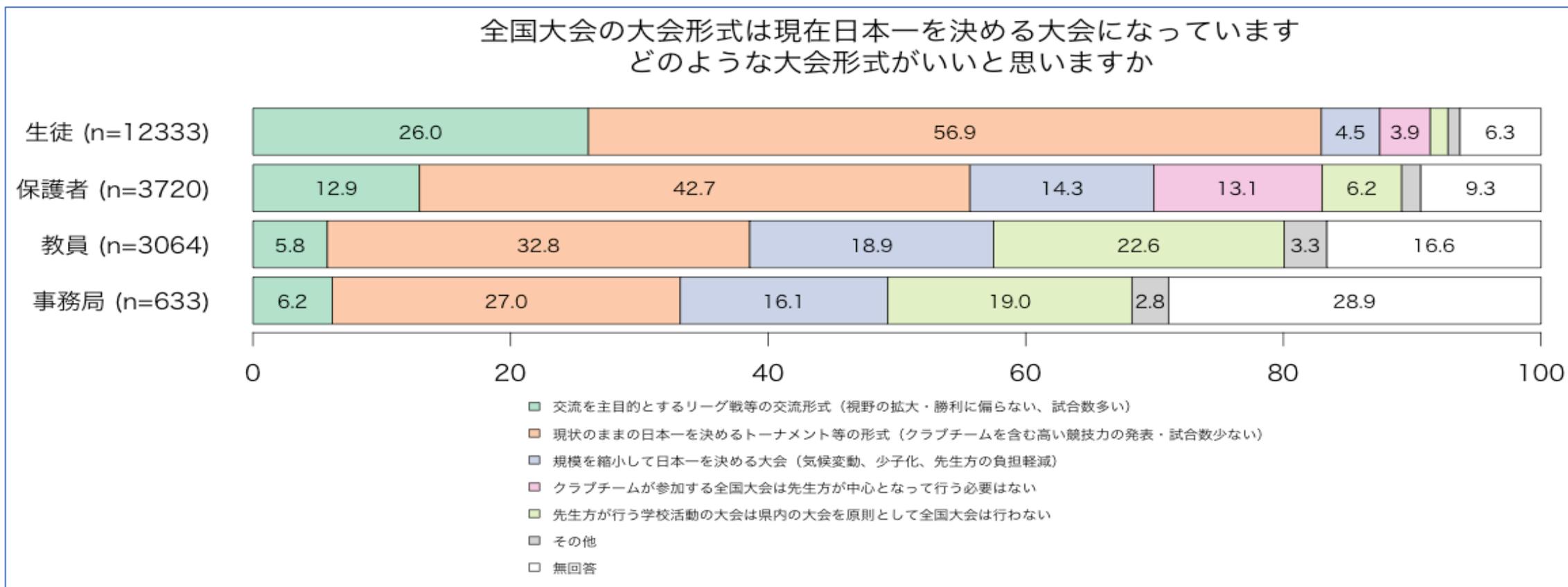
< 1 > 目標とする大会 「7割が都道府県大会を目標」

教員が行う中学校体育大会は全国大会まで大会はありますが
あなたは実際にどの大会を目標にして練習に取り組むことが多いですか、多かったですか。



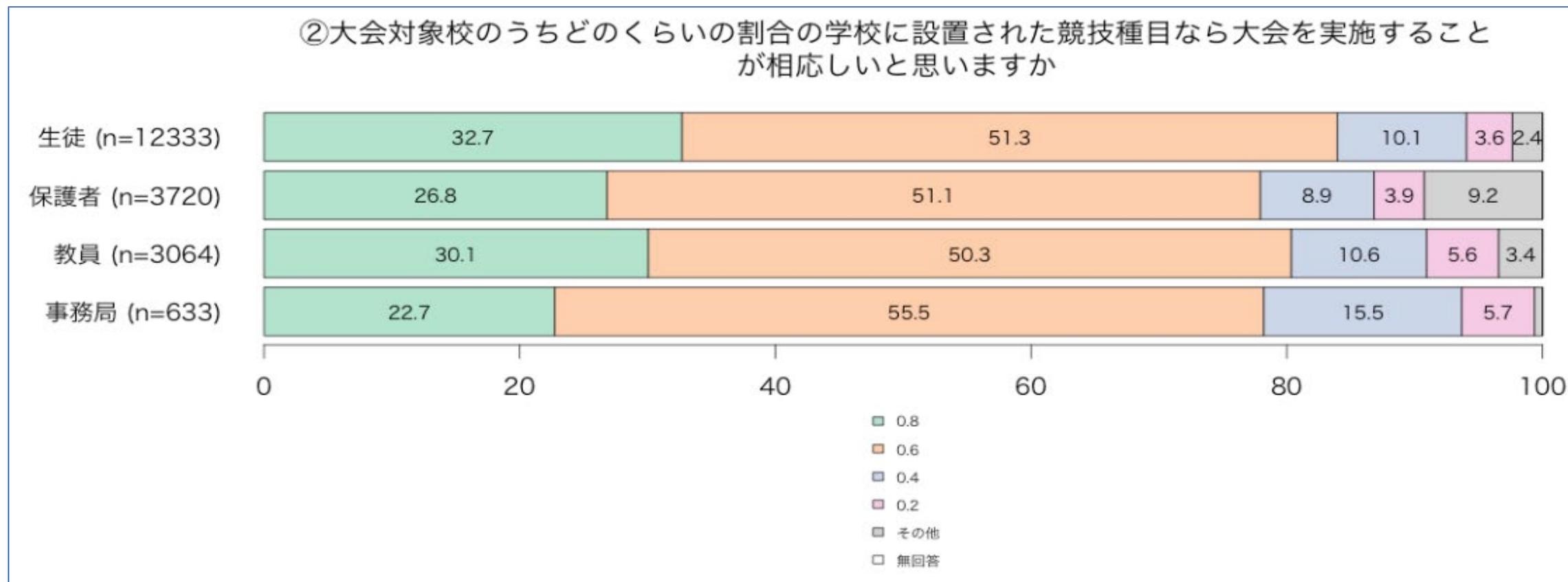
「全国大会組織に関するアンケート調査」集計結果

< 2 > 全国大会の形式「生徒26%が交流大会を希望」



「全国大会組織に関するアンケート調査」集計結果

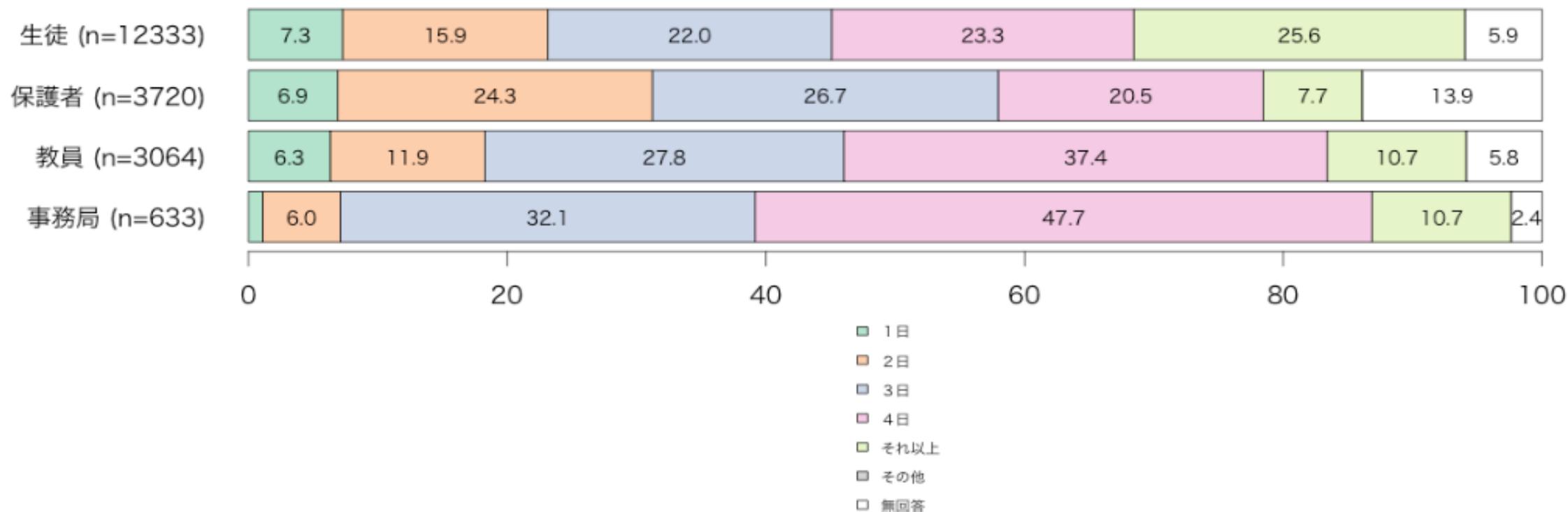
< 3 > 大会の競技種目数「60%以上が全体の8割」



「全国大会組織に関するアンケート調査」集計結果

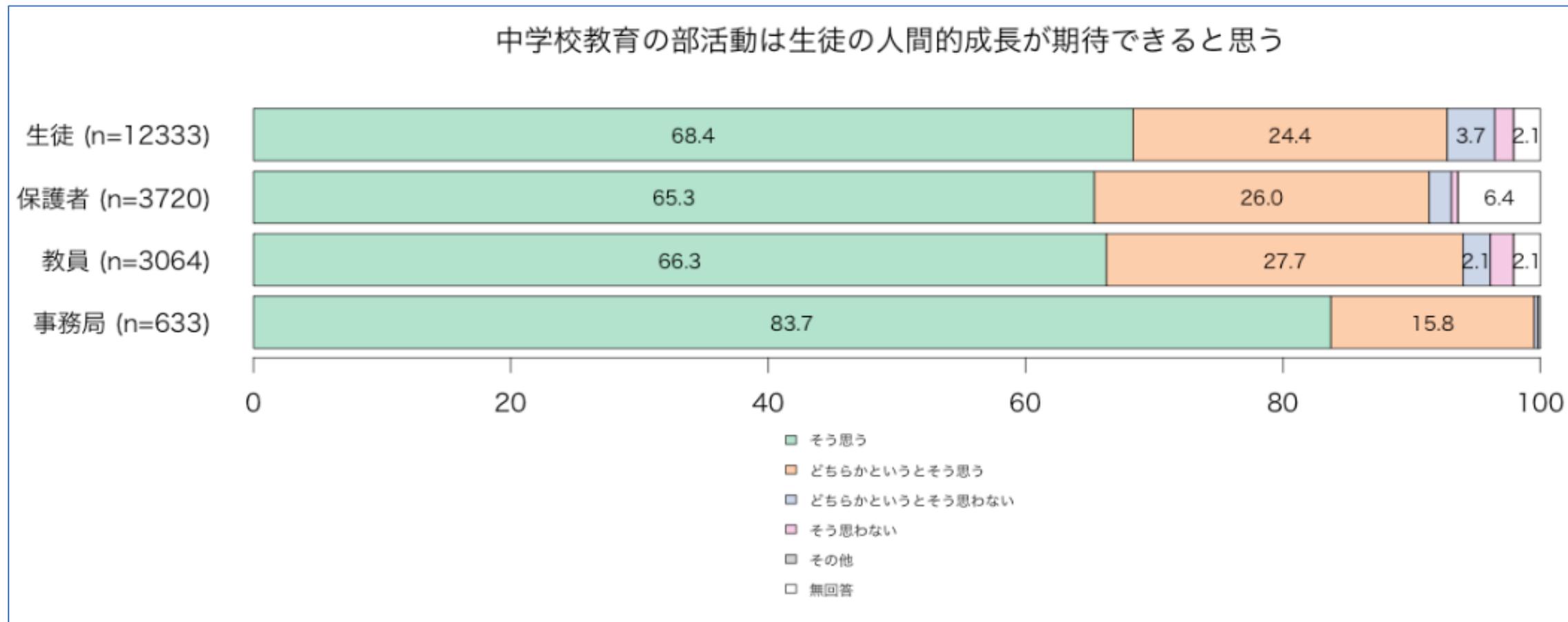
< 4 > 大会の日数「3日間で50%を超える」

教育活動の大会として相応しいと考える日数 [全国大会]



「全国大会組織に関するアンケート調査」集計結果

< 5 > 部活動の目的と成果「人間的成長が期待できる90%以上」



公益財団法人
日本中学校体育連盟

Nippon Junior High School Physical Culture Association

全国中学校体育大会における今後の対応

全国大会組織の在り方改革プロジェクト（R3～R5）

～学校教育活動に資することを目的とする
「持続可能な全中大会」実現のために～

- (1) 多様な大会の在り方の検討
- (2) 大会形式の見直し
- (3) 大会の縮減
- (4) 大会規模の縮小
- (5) 大会分担の均衡化を図る
- (6) 大会の在り方の継続した検討

